



わかしよう

〔学校教育目標〕

○かしこい子ども

○美しいものに感動する子ども

○思いやりのあるやさしい子ども

○たくましく生きぬく子ども

運動会練習が始まりました。

運動会の練習が始まりました。さわやかな春の季節の中で子供たちの活動が進んでいますが、17日と18日は、予想外の30度越えとなりました。熱中症対策など子供たちの体調管理に気を付けながら練習を進めていきます。

当日は、駐車場も限られていますので、徒歩や自転車での来校をお願いします。子供たちの精一杯の演技に大きな声援をお願いいたします。



児童総会が行われました。

テーマは

「スマイリングメモリー ～笑顔いっぱいの思い出をつくろう～」

児童会は字の通り、児童のみんなが作る会です。この総会には1・2年生は参加しませんが、1年生から6年生までの児童のみんなの会のことを言います。先生たちはお手伝いはするけれど、決めることはみんなです。

大切なこと① みんなの話し合いで決めます。最後は多数決という形になりますが、決まったことは「僕いやだ」「私の考えていることと違う」ということは許されません。みんな決めてみんなで守ることが大切なことです。このことは学年や学級の活動でも同じことです。

大切なこと② 児童会は、児童会役員の人たちが頑張ればよいということではありません。会長さんを中心に、全校のみんなです。



たことを頑張ってみましょう。

誰一人悲しい思いやさみしい思いをしない、みんなが学校が楽しいと思えるような若草小児童会を創っていきましょう。とても良い意見が出された総会となりました。



防犯教室が開かれました。

南アルプス警察署の方を招いて、防犯教室を開きました。1～3年生には、「いかのおすし」などの言葉を使い、不審者にはついていかないなどのお話を聞きました。4～6年生には、ネットでのいじめやトラブル対策についてのお話がありました。警察署の方からは、とてもよく話を聞いてくれて、うれしかったとお話がありました。交通安全とともに、防犯への意識をしっかりと持ち行動していきましょう。ご家庭においても、子供たちへの指導をお願いいたします。



体力テストを実施。

4月から5月かけて体力テストをおこないました。全国で一斉に行われています。50m走やシャトルラン、前屈などの柔軟性もテストに入っています。



子供たちの体力の低下が問題視されています。また体力の二極化も叫ばれています。結果をもとに学校においても子供たちの体力の増進に努めていきたいと思えます。

クラブ活動

今年度初めてのクラブ活動が行われました。今年は14のクラブが作られ、4年生から6年生が参加し活動します。



年間10回ほどのクラブの時間ですが、子供たちはとても楽しみにしています。学校の職員だけではなく、地域の方を講師の先生としてお招きし、子供たちは楽しそうに活動しています。普段はなかなかできない、生け花や消しゴムハンコなど、出来上がった作品に大満足な様子が見られました。講師の先生方、1年間よろしくお願いいたします。



登校中に転んでしまい、両ひざに血が出るほどの擦り傷を負った2年生の男の子がいました。そばにいたお兄ちゃんも心配しています。学校に着き、保健室に向かいました。その場にいた5年生と6年生のお姉さんに声をかけると、いっしょに保健室まで来てくれました。けがの治療の仕方は、保健の先生の様子を見ていて理解しており、一緒に消毒や絆創膏を貼ったりしてくれました。朝のあわただしい時間でしたが、ほほえましい時間でした。しょんぼりしていた2年生も温かい心をもらい、「もう痛くないよ」と元気よく教室に向かっていきました。

校長室前の廊下などで、ハイタッチをすることを楽しみにしている児童がいます。特に3年生。廊下で遭遇するとハイタッチ(片手で)を求めてきます。中には力いっぱい手をたたいてくることを喜びと感じている子もいます。「痛ーいっ」と思わず顔をしかめると、そっとタッチしてくれる子もいます。とても短い時間ですが、楽しい交流の場(会話はありませんが)となってしまいました。たくさんの子にタッチされ、ジーンと手のひらが熱くなることもあります。小さな触れ合いを大切にしたいです。

5年生小笠原流礼法
5年4組3組
3・4年生
2年生園工
5年3組5年3組
志村先生
5年3組
頑張る姿

1年生

6年生英語